

健康ブランド「食べるをかえる からだシフト」 “糖質コントロール”シリーズ常温 5 品を新発売

9月2日(月)より全国発売

三菱食品株式会社(東京都大田区)は、健康ブランド「食べるをかえる からだシフト」の“糖質コントロール”シリーズ常温 5 品を 9 月 2 日 (月) よりコンビニエンス、スーパーマーケット、ドラッグストアをはじめとした全国の店舗で発売します。

2017年9月に販売を開始した同ブランドの“糖質コントロール”シリーズは冷凍の新品と併せて、全48品の商品ラインナップとなります(第二弾の“たんぱく質”シリーズと合わせブランド全体では全62品)。常温、低温の両温度帯による展開で、今後も生活者のニーズにお応えすべく更なる商品ラインナップの拡充を図ってまいります。



「食べるをかえる からだシフト」ブランドロゴ

<商品概要>

- シリーズ名 : 「食べるをかえる からだシフト」 “糖質コントロール”シリーズ 常温食品
- 発売日 : 2019年9月2日(月)
- 販売エリア : 全国
- ラインナップ : 5 SKU



	商品名	内容量	希望小売 価格(税抜)	糖質オフ	糖質量
①	糖質コントロール グリーンスムージー キウイミックス	280g	160 円	糖質 50%オフ	7.9g/1 本当たり
②	糖質コントロール ベリースムージー ブルーベリーミックス	280g	160 円	糖質 50%オフ	8.1g/1 本当たり
③	糖質コントロール グリーンスムージー キウイミックス	900g	320 円	糖質 50%オフ	5.1g/1 杯 (180g)) 当たり
④	糖質コントロール ベリースムージー ブルーベリーミックス	900g	320 円	糖質 50%オフ	5.2g/1 杯 (180g)) 当たり
⑤	糖質コントロール もち	40g×6	480 円	糖質 30%オフ	14.0g/1 個当たり

【糖質オフの根拠】日本食品標準成分 2015 年度版（七訂）との対比

<商品の特長>

① グリーンスムージー キウイミックス 280g

1 本で糖質 7.9g、1 食分の野菜を手軽に摂取、12 種の野菜と 4 種の果実をブレンドしたスムージーに仕上げました。

② ベリースムージー ブルーベリーミックス 280g

1 本で糖質 8.1g、1 食分の野菜を手軽に摂取、12 種の野菜と 2 種の果実をブレンドしたスムージーに仕上げました。

③ グリーンスムージー キウイミックス 900g

1 杯で糖質 5.1g、13 種の野菜と 4 種の果実をブレンドしたキウイ味のさわやかなスムージーに仕上げました。

④ ベリースムージー ブルーベリーミックス 900g

1 杯で糖質 5.2g、12 種の野菜と 2 種の果実をブレンドしたベリーの酸味がクセになるスムージーに仕上げました。

⑤ もち

国内産水稲餅米 100%でつきあげたおもちを使用し、1 個当たり糖質 14.0g のおもちです。

<「からだシフト」ブランド について>

国が食事改善による健康寿命の延伸を提唱している中、生活習慣病に対しては“治療”から“予防”へシフトし、健康は自身で管理する時代が変わりつつあります。そこで、当社は食を通じた社会貢献を念頭に、健康をテーマとしたマスターブランド「からだシフト」を 2017 年 9 月に立ち上げました。

“おいしさ”、“バラエティ感”、“簡便性”、“継続性”を主軸に考え、心もからだもよろこぶバランスの良い食生活支援をブランドコンセプトとしています。

「健康食品」＝「おいしくない」というイメージを払拭し、「おいしさ」＝「続けられる」を前提に、現代人に必要とされる健康テーマでシリーズ化を図り、当社がもつフルカテゴリーの機能を活かし、“カテゴリー”や“温度帯”の枠を超えたバラエティ豊かな商品を取り揃えてまいります。そして、この幅広い商品ラインナップで生活者が抱える個々の健康課題に対応できればと考えており、エリアや小売業態を問わず、いつでも・どこでもお買い求めいただける健康ブランドを目指してまいります。

< “糖質コントロール” シリーズ について >

本ブランドのシリーズ第1弾のテーマが、“糖質コントロール”です。普段の食事で健康を気遣う生活者が増加する中で糖質オフ・糖質ゼロへの関心が高まっており、当社調べにおいて、約3割の方(※)が普段の食事で糖質を気にすることがわかっています。当社は「一般社団法人 食・楽・健康協会」に加盟し、同協会が推奨する1日の糖質摂取量の上限を130gとする考え方に基づき商品開発を行っています。ゆるやかな糖質コントロールで無理なく続けられる商品を提供し、生活者の食生活をサポートしてまいります。

【出典】

※ 当社調べ 2017年4月 N=8,640 (全国、夕食自宅喫食月2回以上の20~60代男女)

以 上